

2020年1月 日

国立大学法人徳島大学

学長選考会議委員

殿

徳島大学教職員労働組合

中央執行委員長 齊藤 隆仁

学長選考結果についての再質問のお願い（案）

徳島大学の発展のために日々ご尽力のことと拝察いたします。

さて、先日、学長選考にかかわる学内意向調査が行われました。その結果、西村候補が 417 票（有効票のうち 55.9%の得票率）、野地候補が 329 票（同 44.1%）と、僅差とは言い難い票差により、西村候補が 1 位となったとのことです。にもかかわらず、学長選考会議では、現職の野地候補を学長予定者として決定しました。

その際に、学内向けに配信された通知文では、「徳島大学の理念・目標を実現するための将来構想と明確なビジョンを持ち、リーダーシップを発揮して徳島大学の強み・特色を最大限に生かした大学改革を推進することができる」といった抽象的な理由と、「改革の継続性を重視」という、現職が圧倒的に有利になる理由のみが挙げられているだけでした。

組合が入手した情報によりますと、学長予定者を決定した 11 月 15 日の学長選考会議では、「意向調査の順位を逆転させるにあたって、説明責任を果たすために、その根拠を明示した文書を作成すべきである」という意見があり、承認されたとのこと。そこで組合は、2019 年 11 月 18 日付で、「学長選考会議委員長・委員各位」宛に、「学内意向調査の結果に反する学長選考についての質問」を提出いたしました。にもかかわらず、「学長選考会議委員長」名による回答では、当初の通知文と同様の内容しか書かれておりませんでした。

これも組合が入手した情報ですが、学長選考会議委員長が「個人情報保護の観点からそのような文書は作成できない」と独断で判断したためであるとのこと。

「学長の選考は人事案件であるため」ということのようにですが、学長の施策や業績は教職員の活動、ひいては大学の浮沈に直結しますから、学長の選考は通常の教職員の人事選考とは異なります。学長のこれまでの施策や業績およびそれらへの評価は、単なる個人情報ではありません。学内意向調査が現存していることも、学長の選考が単なる人事案件ではないことを明確に示しています。また、手続きとしても、委員会が承認したことを委員長が独断で覆すことは、健全なガバナンスのあり方に反します。このようなことがまかり通れば、学内意向調査を覆されたことによる教職員の大学執行部への不信と不満は解消されるどころか増幅し、大学の健全な運営に支障がきたされることと思われま。

そこで組合としては、学長選考委員のみなさま個々人の良識と公正の感覚に期待し、直接ご質問をお送りすることといたしました。ご多忙のところ恐縮ですが、別紙質問項目にご回答いただければ幸いです。ご負担にならないよう、10分程度で回答できる程度の分量と形式で作成しております。匿名の調査としておりますので、委員各位の個人情報が漏洩することはありません。さらに、回答者個人が特定できないように配慮して取り扱います。ご回答は、別紙に直接ご記入のうえ、添付の封筒に入れて、無記名で投函していただければ幸いです。ご回答の送付は、おおむね1か月以内にお願ひできれば幸いです。

学長選考会議委員各位への質問項目（案）

- ・ 質問項目は 11 項目 + 自由記入欄です。
- ・ 10 分程度で終わると思いますので、よろしくご協力のほど、お願い申し上げます。
- ・ 各設問の該当する回答番号に○をつけていただければ幸いです。
- ・ ご記入が終わりましたら、添付の封筒にて郵送にてご回答ください。無記名の調査といたしますので、発信者の氏名等をご記入いただく必要はございません。
- ・ ご多忙のところ恐縮ですが、1 月末までにご返送いただければ幸いです。

★学長選考会議の審議について

1) 2020 年度の学長を決定した 11 月 15 日の「学長選考会議」では、学内意向調査の結果を逆転させることに対して、反対や懸念、異論や違和感など、決定に対して慎重な意見（以下、「慎重姿勢」と表記）を表明する委員はいませんでしたか（出席委員数は 13 名）。

- ① 誰からも何の異論もなかった。
- ② 少数（1～2 名程度）だが、慎重姿勢を表明する委員がいた。
- ③ 3 分の 1 程度（3～5 名程度）の委員が慎重姿勢を表明した。
- ④ 2 分の 1 程度（6～8 名程度）の委員が慎重姿勢を表明した。
- ⑤ 大多数（9 名以上）の委員が慎重姿勢を表明した。

2) 同会議において、十分な議論が尽くされたと思いますか。

- ① 十分な議論を尽くした。
- ② 議論を尽くしたが、十分とまでは言えない。
- ③ どちらともいえない。
- ④ どちらかというところでは十分ではなかった。
- ⑤ まったく十分ではなかった。

3) 同会議名で出された文書「学長予定者の選考結果について」（別紙 1：http://gakunai.tokushima-u.ac.jp/_files/00055390/20191115yoteisyasenkoukekka.pdf）の説明は、十分なものだと思いますか。

- ① 選考の経緯や理由を十分に説明している。
- ② 選考の経緯や理由を説明しているが、十分とまでは言えない。
- ③ どちらともいえない。

- ④ どちらかというとは言えない。
- ⑤ まったく十分ではない。

4) 同文書の内容が不十分であるとして、組合は学長選考会議委員長及び委員各位に対して質問状を提出しました（別紙 2：<http://tokushima-u-union.in.coocan.jp/document/20191118qustion.pdf>）。その質問状に対する選考会議委員長及び委員名での回答「学内意向調査の結果に反する学長選考についての質問の回答について」（別紙 3：<http://tokushima-u-union.in.coocan.jp/document/20191205answer.pdf>）の説明は、組合からの質問状の主旨を十分に理解し、選考の経緯や理由を誠実に回答したものだと思いませんか。

- ① 選考の経緯や理由を十分に誠実に説明している。
- ② 選考の経緯や理由を説明しているが、十分に誠実とまでは言えない。
- ③ どちらともいえない。
- ④ どちらかというとは言えない。
- ⑤ まったく誠実ではない。

5) 国立大学法人法では学長の選考は学長選考会議が行うこととなっていることから、今回の決定を学内世論をもとに覆すことは手続き上困難であることは認識しておりますが、学長選考会議が学内の意向を無視し、しかも十分に説明を行わない場合、学長や学長選考会議への不信感、反発が高まり、今後の大学運営に支障が出ることを危惧しております。こうした危惧について、どのようにお考えでしょうか。

- ① まったくそのとおりである。
- ② どちらかというとそのとおりである。
- ③ どちらともいえない。
- ④ どちらかというとは杞憂である。
- ⑤ まったくのところ杞憂である。

★これまでの徳島大学における改革について

6) 人事管理のポイント制について、どのように評価しますか。

- ① さらに強化して実施すべき。
- ② 現状の制度のまま継続すべき。
- ③ 問題点を修正しながら継続すべき。
- ④ 大幅な修正もしくは廃止すべき。
- ⑤ 同制度について詳しく承知していない。

- 7) スペースチャージ制について、どのように評価しますか。
- ① さらに強化して実施すべき。
 - ② 現状の制度のまま継続すべき。
 - ③ 問題点を修正しながら継続すべき。
 - ④ 大幅な修正もしくは廃止すべき。
 - ⑤ 同制度について詳しく承知していない。
- 8) 研究クラスターについて、どのように評価しますか。
- ① さらに強化して実施すべき。
 - ② 現状の制度のまま継続すべき。
 - ③ 問題点を修正しながら継続すべき。
 - ④ 大幅な修正もしくは廃止すべき。
 - ⑤ 同制度について詳しく承知していない。
- 9) 産業院による産学連携について、どのように評価しますか。
- ① さらに強化して実施すべき。
 - ② 現状の制度のまま継続すべき。
 - ③ 問題点を修正しながら継続すべき。
 - ④ 大幅な修正もしくは廃止すべき。
 - ⑤ 同院について詳しく承知していない。
- 10) 「OTSUCLE (おつくる)」によるクラウドファンディングについて、どのように評価しますか。
- ① さらに強化して実施すべき。
 - ② 現状の制度のまま継続すべき。
 - ③ 問題点を修正しながら継続すべき。
 - ④ 大幅な修正もしくは廃止すべき。
 - ⑤ 同制度について詳しく承知していない。
- 11) 広報誌『企業と大学』について、どのように評価しますか。
- ① 発行回数を増やす・ページ数を増やすなど、さらに強化して実施すべき。
 - ② 現状のまま継続すべき。
 - ③ 問題点を修正しながら継続すべき。
 - ④ 大幅な修正もしくは廃止すべき。
 - ⑤ 同誌について詳しく承知していない。

12) その他、お考えのことがありましたら、ご自由にご記入ください。

A large, empty rounded rectangular box with a thin black border, intended for handwritten input. The box is vertically oriented and occupies most of the page's width and height.